

# ALANDIS<sup>+</sup>

## WebGIS 操作説明書

ver 2.1.0



### CONTACT US

Asia Air Survey Co.,Ltd.

HP: <http://www.ajiko.co.jp/>

E-Mail: [develop.neo@ajiko.co.jp](mailto:develop.neo@ajiko.co.jp)

## 内容

1. まず、はじめに	1
1.1. クライアントシステム要件	1
1.2. 追加で必要なプラグイン	1
2. 起動と終了方法	2
2.1. 起動方法	2
2.2. お知らせ	2
2.3. 終了方法	2
3. 操作方法	3
3.1. 画面の説明	3
3.2. 地図操作の概要	4
3.3. 図面上機能<上部(ヘッダ)>	6
3.3.1. 凡例セット	6
3.3.2. クリア	6
3.3.3. ログアウト	6
3.4. 図面上機能<地図部分>	7
3.4.1. 縮尺切替パネル	7
3.4.2. 角度リスト	7
3.4.3. 背景図切替	7
3.4.4. スケールバー	8
3.5. 図面下機能<下部(フッタ)>	8
3.5.1. メッセージ	8
3.5.2. 中心座標	8
4. 各機能の説明	9
4.1. 検索	9
4.1.1. 共通	9
4.1.2. クリック検索	14
4.1.3. ハルーン表示	15
4.2. 凡例	16
4.2.1. 属性表示	18
4.3. 印刷	19
4.3.1. 画像保存	19
4.3.2. 詳細印刷	20
4.3.3. 印刷プレビュー	22
4.4. 2画面表示	25

4.5. ツール .....	26
4.5.1. 地図 URL .....	26
4.5.2. ブックマーク .....	27
4.6. ヘルプ .....	28
4.6.1. ヘルプ .....	28
5. その他 .....	29
5.1. 検索対象のレイヤについて .....	29
5.2. 用語の説明 .....	29

# 1. まず、はじめに

---

WebGISを使用する場合の必要条件について説明します。  
本書は庁外公開版の操作説明書です。

## 1.1. クライアントシステム要件

---

\*インターネットに接続可能な環境が必要です。

ブラウザ上でURLを開くことで起動します。

対応ブラウザは以下を想定しています。

役割	ブラウザ名	バージョン
Web ブラウザ	Microsoft Edge	最新
	Google Chrome	最新
	FireFox	50 以上
	Safari	10 以上

\*JavaScript を使用しています。無効にされている場合は JavaScript を有効にしてください。

\*ポップアップの表示を有効にしてください。

画面解像度:1024×768 以上を想定しています。

メモリ:ブラウザで利用可能なメモリが2GB以上を想定しています。

## 1.2. 追加で必要なプラグイン

---

追加で必要なプラグインはありません。

## 2. 起動と終了方法

---

### 2.1. 起動方法

---

- ・ブラウザでサイトのURLを開き、「ログイン」ボタンをクリックします。
- ・地図URLをブラウザのURLに入力して「Enter」を押します。

### 2.2. お知らせ

---

ブラウザでサイトのURLを開くと、お知らせが表示されます。  
お知らせリストには「掲載日」「重要度」「タイトル」が表示されます。  
各お知らせの右端のボタンをクリックすると詳細を表示できます。



### 2.3. 終了方法

---

- ・画面右上にある「ログアウト」ボタンをクリックします。

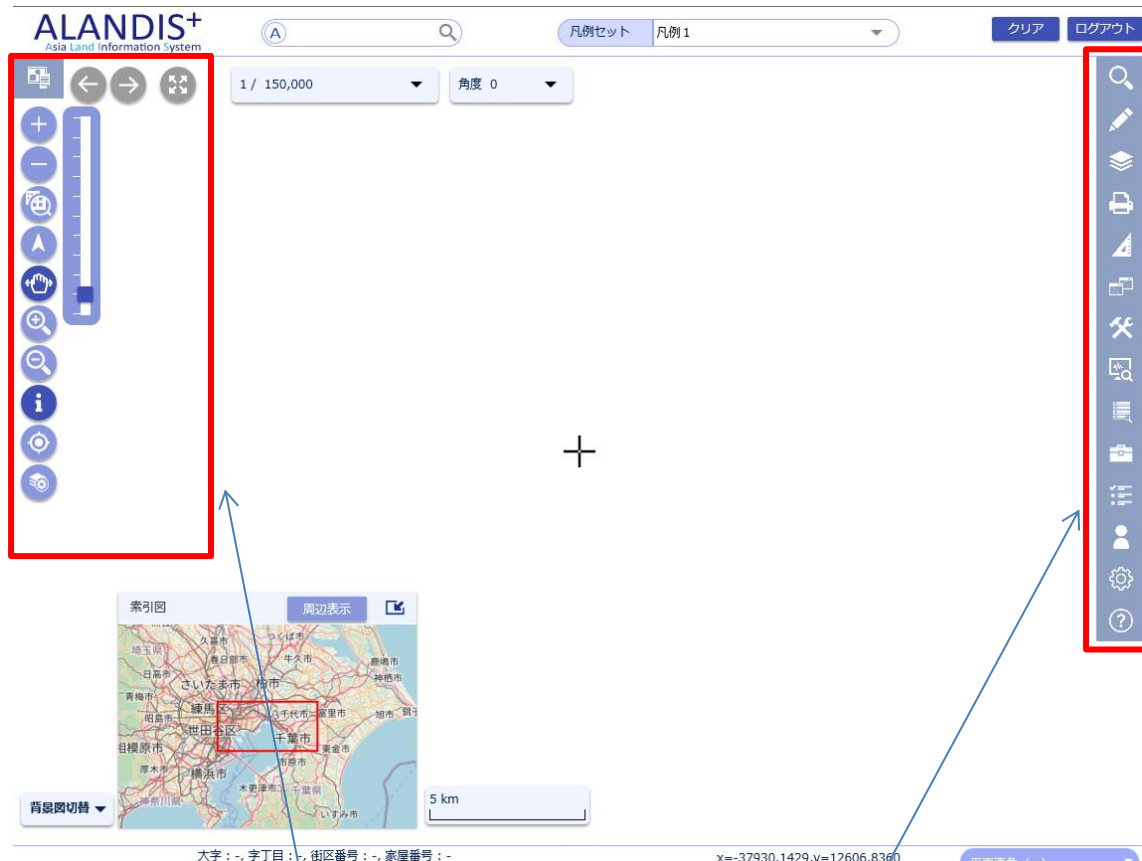
ログアウト

- ・ブラウザの「×」(クローズ)ボタンをクリックします。

# 3. 操作方法

## 3.1. 画面の説明

起動すると以下のような画面が表示されます。



左側に地図操作コントロール

右側に各種機能のメニュー

## 3.2. 地図操作の概要

- 地図上を左ドラッグでパンします。
- マウスのホイールの上下で拡大・縮小します。

### 地図操作コントロール(左上のボタン群)



**拡大**  
定率で拡大します。



**縮小**  
定率で縮小します。



**虫眼鏡**  
虫眼鏡ウィンドウを表示してカーソル位置を拡大表示します。

\*回転、パン、矩形拡大、矩形縮小はいずれか一つが選択状態となります。



**回転(方向)**  
選択すると左ドラッグで地図が回転します。



**パン操作 (既定)**  
左ドラッグで地図を移動します。



**範囲拡大**  
左ドラッグで矩形を入力しその範囲を拡大します。



**範囲縮小**  
左ドラッグで矩形を入力した範囲を基準に縮小します。



### 属性表示(バルーン)

※機能権限がある場合、  
有効な状態で地図上の図形をクリックすると  
その地点にある図形の属性情報を表示します。  
(対象レイヤに属性権限があるレイヤのみ表示されます。)  
クリックする度にオン・オフが切り替わります。  
※属性情報の詳細については「4.1.3 バルーン表示」をご確認ください。



### 現在位置表示

GPS を元に現在位置を表示します。



### レイヤ表示設定

レイヤの一覧を表示します。



### 戻る

以前の表示位置に戻ります。



### 進む

「戻る」ボタンで1つ以上戻った場合のみ有効になります。



### 全体表示

凡例で設定されている全体範囲を表示します。  
範囲が広すぎる場合は中心を表示します。



### Google マップ表示

有効な状態で地図上をクリックすると  
クリックした地点を中心とした Google マップを別タブで表示します。



### Google ストリートビュー表示

有効な状態で地図上をクリックすると  
クリックした地点を中心とした Google ストリートビューを  
別タブで表示します。

## 3.3. 図面上機能<上部(ヘッダ)>

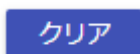
---

### 3.3.1.凡例セット



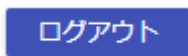
切替可能な凡例の一覧を表示します。  
クリックすると選択した凡例セットに切り替えます。

### 3.3.2.クリア



検索結果で選択中の表示等を消したい場合にクリックするとクリアします。

### 3.3.3.ログアウト



終了します。

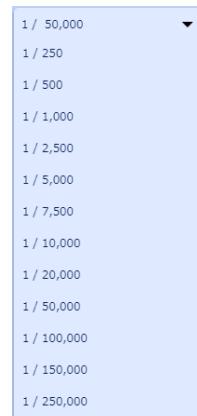
## 3.4. 図面上機能<地図部分>

### 3.4.1.縮尺切替パネル

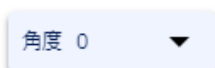


現在の縮尺が表示されます。

▼をクリックすると縮尺の一覧が表示されるので、任意の項目をクリックすることで縮尺を切り替えます。また、数値部分をクリックすると直接値を入力することができます(入力値が縮尺の上下限を超える場合は、変更前の縮尺に戻ります)。

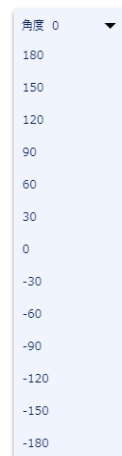


### 3.4.2.角度リスト



現在の角度が表示されます。

▼をクリックすると角度の一覧が表示されるので、任意の項目をクリックすることで角度を変更します。また、数値部分をクリックすると直接値を入力することができます。角度リストの値はシステム単位で設定が可能です。



### 3.4.3.背景図切替



ボタンをクリックすると切り替え可能な背景図の一覧が表示されます。一覧をクリックすると背景図を切り替えます。

※ライセンス制御

閲覧上限数がある背景図が同時閲覧上限に達した場合は閲覧が制限されます。

#### 3.4.4.スケールバー



現在のスケールによる長さを示します。

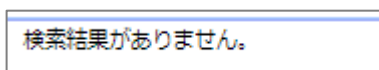
### 3.5. 図面下機能<下部(フッタ)>

---

#### 3.5.1.メッセージ

通常は何も表示されません。

検索内容が見つからない場合などにフッタ左部にメッセージを表示します。



#### 3.5.2.中心座標



画面中心位置の座標を表示します。

右側のコンボボックスを切り替えると表示する座標系を切り替えることができます。

## 4. 各機能の説明

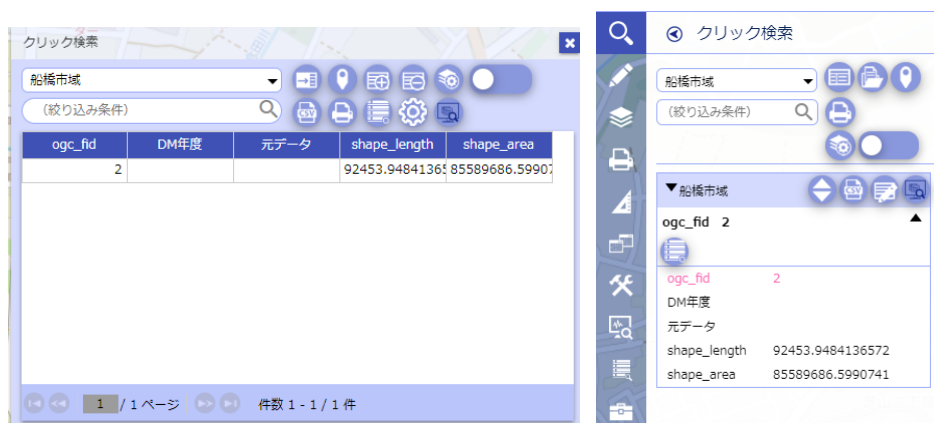
以下の機能は、機能ごとに使用の可否を設定できるため、環境やデータの条件等により利用できない場合があります。

### 4.1. 検索

検索には以下の機能があります。

#### 4.1.1. 共通

各種検索機能の検索結果はグリッド、右パネルに表示されます。



検索結果グリッド

検索結果右パネル

#### 検索結果コントロール

##### グリッド・右パネル共通

web\_line

検索結果を表示するレイヤを選択します。  
右パネルの場合は「全て」を選択することもできます。

(絞り込み条件)

検索結果を絞り込むことができます。  
絞り込みワードを入力して 🔍 ボタンをクリックまたは Enter キーで絞り込みます。



#### ファイリング表示

クリックする度にオン／オフが切り替わります。  
オンのときに検索結果を選択すると、選択した検索結果の  
ファイリングを表示します。



#### 選択フィーチャにフィット

クリックする度にオン／オフが切り替わります。  
オンのときに検索結果を選択すると、選択した検索結果の  
位置に地図が遷移します。



#### CSV 出力

検索結果を CSV ファイルで保存します。



#### ファイル出力

検索結果を SHP、DXF、KML、GDB、DWG、SIMA、GeoJSON  
いずれかの形式で保存します。  
(出力形式は機能の権限により異なります)



#### 検索結果一覧印刷

検索結果を印刷します。  
ボタンをクリックすると、プレビューに遷移します。  
(権限がない場合プレビューに遷移する際に強制的に非表示になります)



#### 台帳連携

台帳連携を行います。



#### 簡易ファイリング追加

検索結果一覧で選択したフィーチャにファイリングを追加します。



#### フィールド順序変更(管理ツール起動)

台帳連携を行います。



#### 属性集計

検索結果の属性値を集計します。



#### 検索結果専用レイヤプロパティ

レイヤのスタイル属性を設定するウィンドウが開きます。



#### 検索結果専用スタイルグループスイッチ

設定したスタイルを適用するか選択します。

### 右パネル



#### グリッド表示

検索結果をグリッドに表示します。



#### ソート表示切替

検索結果のソート設定の表示／非表示を切り替えます。

昇順  降順

ソート設定により、検索結果の昇順／降順、基準フィールドを選択することができます。



#### 一覧編集

検索結果の属性を一覧表示して編集します。

### グリッド



#### 右パネルに表示

検索結果を右パネルに表示します。



#### 選択追加

クリックする度にオン／オフが切り替わります。  
オンのときに地図上で矩形選択したフィーチャが  
検索結果に追加されます。



#### 選択削除

選択中の検索結果を検索結果一覧から削除します。



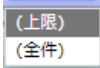
#### 簡易編集

検索結果一覧で選択したフィーチャの簡易編集画面を表示します。



### 簡易ファイリング追加

検索結果一覧で選択したフィーチャにファイリングを追加します。



### 上限／全件

検索結果が大量になった時に検索に時間がかかるため件数を制限して表示します。全ての検索結果を表示するには全件を選択します。

ファイル出力ボタンを押下後、ファイル形式の指定時に「レイヤを選択して出力」もしくは「レイヤを選択してクリップして出力」を行う場合、別のウィンドウが表示されます。



出力対象レイヤ選択ウィンドウ

## 出力対象コントロール

全選択

### 全選択

一覧に表示されているチェックボックスをすべて ON にします。

全解除

### 全解除

一覧に表示されているチェックボックスをすべて OFF にします。

点として出力

ポイント図形出力形式を選択できます。

ファイル名

出力ファイル名を指定できます。

出力

## 出力

指定したファイル名でファイル出力をします。

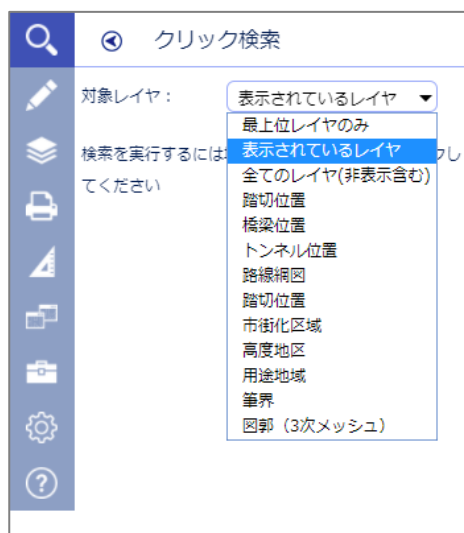
## 4.1.2. クリック検索

### (1) 機能説明

クリックした位置にあるレイヤの属性情報を表示します。



検索パネル



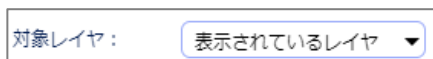
対象レイヤー一覧

**対象レイヤ:** 対象とするレイヤを選択することができます。

(対象レイヤの一覧には選択した凡例セットのレイヤが表示されます)

### (2) 操作説明

① 対象レイヤを選択します。



② 地図上をクリックします。

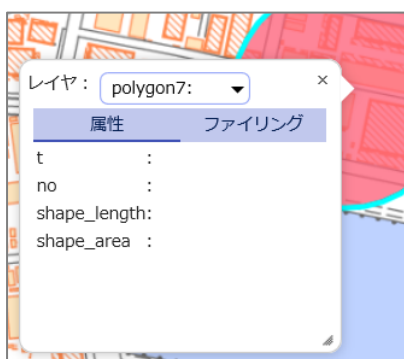
③ 共通に記した検索結果が表示されます。

※属性情報の詳細については「4.1.3 バルーン表示」をご確認ください。

### 4.1.3.バルーン表示

#### (1)属性情報の表示

地図上の図形をクリックすると、その図形の属性情報がバルーン表示します。



#### (2)ファイリングの表示

バルーン表示のタブを変更すると、対象の図形に登録されたファイリングデータを表示できます。ファイリングにカーソルを合わせると保存された画像が表示され、クリックすると表示を固定します。



クリア

クリア

固定したファイリングをクリアします。

## 4.2. 凡例

レイヤの一覧を表示します。

レイヤの地図表示のオン/オフを切り替えることができます。

### 凡例メニュー

\* 凡例上にある上部のボタンは選択したレイヤを対象として動作します。

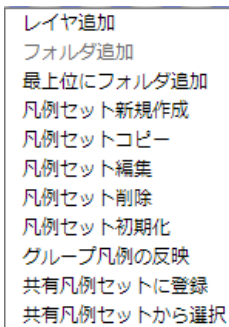
\* 各レイヤを右クリックすると表示されるコンテキストメニューからも選択できます。



#### レイヤ・凡例セット操作

レイヤや凡例セットの設定を行います。

ショートカットメニューが表示されます。



#### 属性表示

選択したレイヤが属性参照可能な場合、属性を表示します。



#### レイヤ全体表示

レイヤ内の地物がある範囲を全体表示します。

\* 最大縮尺以上は表示できません。



#### レイヤプロパティ

レイヤの表示やスケール等の設定を行います。



#### 属性一括更新

属性の一括更新画面を開きます。



#### レイヤ削除

凡例からレイヤを削除します(実データは削除されません)。



### レイヤ出力

一時レイヤをユーザレイヤに出力します。

\*一時レイヤがあるときのみ活性化されます。



### レイヤ情報表示

レイヤの基本情報、データ件数、フィールド情報を表示します。



### 検索結果クリアボタン

汎用検索時に「検索結果を強調表示する」や

「検索結果の図形のみを表示する」などの検索結果をクリアします。

\*汎用検索時にオプションを指定した場合のみ活性化されます。

## 4.2.1.属性表示

選択したレイヤの図形に付加した属性情報を表示します。

date_no_time	link_text	テキスト2(text2)	リンク設定でファイ	objectid	リンク
2024-12-01	1	3テキスト	3	1	1リンク
2024-12-02	2	テキスト8	4	2	2リンク
2024-12-03	3	テキスト7	2	3	3リンク
2024-12-04	4	2テキスト	1	4	4リンク
2024-12-05	5	テキスト9	5	5	5リンク
2024-12-06	¥¥H7004196¥U:	1テキスト		6	6リンク
2024-12-07	¥¥H7004196¥U:	10テキスト		7	7リンク
2024-12-08	8	テキスト6		8	8リンク

- 数値、テキスト、日付、その他の情報が参照可能です。
- リンク(URL 等)の属性情報を参照出来ます。(要ブラウザ拡張機能)

id	path	メモ
101	https://www.ajko.co.jp/	URL(https)
102	http://10.128.3.9/	URL(http)
201	¥¥H7004690¥共¥¥	UNC_エクスペロー
202	¥¥H7004690¥共¥¥clickonce_test.xlsx	UNC_Excel
203	¥¥H7004690¥共¥¥リンクテスト.docx	UNC_word
204	¥¥H7004690¥共¥¥テキスト.txt	UNC_text
205	¥¥H7004690¥共¥¥リンクをクリックできます.docx	UNC_ppsx
206	¥¥H7004690¥共¥¥.txt	UNC_存在しないファイル
207	¥¥H7004690¥共¥¥54MBのエクセル.xlsx	ファイルサイズ確認
301	file:///C:/¥共¥¥	ローカル_エクスペロー

## 4.3. 印刷

---

### 4.3.1. 画像保存

画面上の選択した範囲を画像ファイル形式で保存します。

画面上をドラッグして範囲を指定すると、保存確認ダイアログが表示されます。

#### 画像保存コントロール

ファイル名:

ファイル名を入力します。

ファイル形式:

ファイル形式を選択します。

## 4.3.2.詳細印刷

地図上の枠で囲われた範囲を印刷します。

設定はプレビュー画面でも変更できます。\*枠を移動させることができます。

### 詳細印刷コントロール

テンプレート: A4 横

印刷テンプレートを選択します。

スケール: 1 / 15000

スケールを選択します。

タイトル: タイトル3

タイトルを入力します。

注釈: 注釈3

注釈を入力します。

スケールバー: デフォルトスタイル

スケールバーを選択します。

出力形式: PDF

出力形式を選択します。

解像度を指定する  
解像度: 200

解像度を指定する のオン・オフを切り替えます。

\*解像度を指定する をオンにした場合は解像度を指定します。

印刷範囲指定  
(矩形)

印刷範囲指定  
(多角形)

印刷範囲の指定方式を選択します。



指定した印刷範囲を修正・移動。削除します。

オプション

- スケールバー
- スケール
- 方位
- 座標
- 日時
- ユーザ
- 索引図
- 住所表示

オプションのオン・オフを切り替えます。

レイヤ表示設定

レイヤ表示設定

レイヤ表示設定画面を表示します。

範囲確認

範囲確認

地図が範囲にフィットします。

プレビュー

プレビュー

プレビュー画面に遷移します。

出力

出力

出力を開始します。

### 4.3.3.印刷プレビュー

印刷プレビューを起動すると以下のような画面が表示されます。



左側にプレビュー(印刷イメージ)

右側に各種機能のメニュー

各種機能の設定は各印刷コントロールと同じです。

#### 印刷コントロール

タイトル:

タイトルを入力します。

注釈:

注釈を入力します。

スケールバー:

スケールバーを選択します。

オプション

- スケールバー
- 方位
- 座標
- 日時
- 索引図
- 住所表示

オプションのオン・オフを切り替えます。



**戻る**

地図画面に遷移します。



**印刷**

印刷します。

編集モード

テンプレート名

画像削除

印刷テンプレートを編集できます。



**凡例項目編集**

レイヤ名を編集できます。



**レイヤ表示設定**

表示させるレイヤを設定します。



**画面縮小ボタン**

画面を1段階小さくします。



**画面拡大ボタン**

画面を1段階大きくします。

全画面

**全画面ボタン**

画面内に全体が収まるようにします。

## 4.4. 2画面表示

---

2つの画面で設定されている地図を見比べて表示できます。

サイドパネルに表示される地図一覧から登録される地図をクリックすると

2画面になり、選択した地図が右側に表示されます。

\*左側は背景地図に設定している地図が表示されます。

サイドパネル上部の連動 ON にチェックを入れると左右の地図が連動し、片方の地図をパンや拡大・縮小するともう片方も同じ位置や縮尺になります。

チェックを外すと、それぞれ独立した位置を表示します。

(既定ではチェックが入っています。)



\*1つの画面に戻したい場合は一番上に2画面表示 ON のチェックは外してください。



## 4.5. ツール

ツールには以下の機能があります。

### 4.5.1.地図 URL

現在表示している地点を復元可能なURLと二次元バーコードを表示します。

地図URL

URL

```
https://webgis.alandis.jp/zama14/webgis/index.php/autologin_jswebgis?ap=jsWebGIS&m=2&u=guest2&x=-38663.121242909&y=-56649.61060815&s=2500&rs=6677&li=1&si=0
```

UTF-8  SJIS

メールソフト起動

二次元バーコード

#### 地図 URL コントロール

UTF-8  SJIS

URL の文字コードを選択します。

文字化けする場合は文字コードを調整してください。

メールソフト起動

メールソフト起動

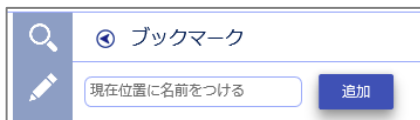
地図URLが入力された状態でメールソフトを起動します。

## 4.5.2.ブックマーク

### (1)機能説明

よく利用する地点等を記録し、後日地点移動に利用できます。

ブックマーク情報はサーバに保存され、同じユーザでログインすれば別マシンで登録されたブックマークが利用できます。



### ブックマークのコントロール



ブックマークを新しく追加します。



#### 編集

ブックマークを編集します。



#### 削除

ブックマークを削除します。

\*既定のブックマークは編集・削除できません。




ブックマークを編集します(編集ボタンクリック時に表示されます)。

### (2)登録方法


- ①地点の場所を画面中心に表示します。
- ②  にブックマークの名称を入力します。
- ③追加ボタンをクリックします。
- ④ブックマークが登録されます。

### (3)編集方法

- ①編集するブックマークの  ボタンをクリックします。
- ②編集モードになるので、名称を変更します(編集できるのは名称のみです)。

- ③保存ボタンをクリックします。
  - ④ブックマークの名称が変更後のものに更新されます。
- \*②の後にキャンセルボタンをクリックすると名称は元に戻ります。

#### (4)削除方法

- ①削除したいブックマークの  ボタンをクリックします。
- ②ブックマークが削除されます。

## 4.6. ヘルプ

---

### 4.6.1.ヘルプ

ヘルプを表示します。

## 5. その他

---

### 5.1. 検索対象のレイヤについて

---

あいまい検索やクリック検索ではレイヤの検索ができますが、すべてのレイヤが検索できるわけではありません。

有効な属性項目を持たないレイヤ(ラスタ等)や無意味な情報しかない場合、表示が適切ではない属性については権限により表示しないようになっています。

### 5.2. 用語の説明

---

**レイヤ(層)** データの目的ごとの図形のまとまりをレイヤと呼びます。  
レイヤは「目標物」「学校」「公園」等種類ごとに分かります。  
GISではレイヤを重ねて地図を表現しています。

**凡例** 現在表示しているレイヤ構成(凡例セット)のことです。  
凡例機能を指す場合もあります。

**凡例セット** 目的ごとに利用するレイヤをまとめたもの(レイヤ構成)を  
凡例セットと呼びます。

例:「避難場所」の凡例セットの場合  
避難場所として学校や公園等のレイヤを含めます。

ALANDIS+  
WebGIS 操作説明書  
令和 5 年 12 月作成

作成元  
アジア航測株式会社  
神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2  
(新百合21ビル)  
電話 044(969)7339(代表)

Copyright © 2019 Asia Air Survey Co.,Ltd.